

音楽

がやってくる

アクロス・レインボーコンサート

会場 糸島市人権センター(入場無料)
日時 2月1日(火)17時30分

アクロス福岡を飛び出して身近な会場で行われるアクロス・レインボーコンサートが開催されます。今回は、バレンタイン・コンサートと題し、弦楽四重奏による心温まる演奏をお送りします。

演奏曲目

- 愛の挨拶
- 「くるみ割り人形」より花のワルツ
- サウンド・オブ・ミュージック他
- 出演者プロフィール
- 松岡祐美(ヴァイオリン)



松岡祐美さん



本田麻衣さん

●本田麻衣(ヴァイオリン)
東京音楽大学大学院修了。2006年ウィーン・マイスタークラスにおいてモーツァルト賞を受賞。現在、福岡を中心に演奏活動を行う。アンダンテ音楽院ヴァイオリン講師。

●永岡いのり(ヴィオラ)
桐朋学園大学演奏学科卒業。



永岡いのりさん

●田村朋弘(チェロ)
大分県立芸術文化短期大学音楽科器楽専攻卒業、および同大学専攻科修了。第5回九州音楽コンクール金賞および最優秀賞受賞。九州各地を中心にソロ、室内楽などの演奏活動を積極的に行っている。



田村朋弘さん

の各氏に師事。福岡音楽学院非常勤講師。

ヴァイオリンを朔望、篠崎功子の各氏に師事。その後に、ヴィオラを店村眞を、積および、黒川律子

問い合わせ
糸島市教育委員会文化課
☎(332)2093

いとしま文化財情報 vol.9

干支の起源

干支は十干と十二支の組み合わせで60を周期とする紀日・番号・数字を表すものでした。古代中国で生まれたもので、商(殷)の時代(約3700から3000年前)には使用されていたことが、遺跡の出土品から確認されています。そのころは「十日十二辰」と表していたようです。

親しまれてきたウサギ

ウサギは日本でも古くから親しまれてきた動物です。「因幡の白うさぎ」は奈良時代にできた古事記に載っている話で、昔話のカチカチ山にもウサギが

今年(えと)の干支は辛卯(かのとう)になります。そこで今回は干支にまつわるお話を紹介したいと思います。

登場している動物が描かれています。動物が描かれています。動物が描かれています。



瑠璃光寺(志摩稲留)のウサギの絵馬

りました。十二支は、国によつては割り当てる動物が違います。中国や日本、韓国、台湾、モンゴル、ロシアなどでは「卯」にウサギを当てていますが、チベットやベトナムでは「猫」を当てています。

後漢の時代(2000年ほど前)に、十二支に動物を割り当て民衆に分かりやすくしたものが日本に伝わり、現在の十二支にな

親しまれてきたウサギ

ウサギは日本でも古くから親しまれてきた動物です。「因幡の白うさぎ」は奈良時代にできた古事記に載っている話で、昔話のカチカチ山にもウサギが

卯年の縁起話は、ウサギの穏やかな様子から家内安全、跳躍する姿から飛躍を表すと考えられています。本年がみなさんの飛躍の年になりますよう、お祈り申し上げるとともに、今年も「いとしま文化財情報」をよろしくお願ひします。

博物館だより

1・2月の催しもの

館長講話

邪馬台国以後の筑紫

日時 2月12日(土)14時から

内容 「応神王朝と大和王権の確立」

講師 榊原英夫館長

名誉館長講座

日本考古学入門

日時 2月20日(日)14時から

内容 「近・現代の考古学の諸問題」

講師 西谷正名誉館長

博物館講座「伊都学」

糸島の国指定文化財を中心に

日時 1月29日(土)14時から

内容 「国宝 内行花文鏡」

講師 國學院大學教授 柳田康雄氏

日時 2月19日(土)14時から

日時 2月19日(土)14時から

消費生活啓発講座

若いうちから知っておきたい「お金」の話

糸島市消費生活センターでは、安心安全な消費生活を支援するため、今年1月から全3回の講座を開催しています。第1回目の講座に参加できなかった人も大歓迎です。積極的にご参加ください。



「がっちりとかしこく」

今後の講座案内

第3回

上手なお金の借り方・クレジットカードの使い方などがっちり

日時 3月12日(土)14時から16時まで

場所 伊都文化会館研修室

申し込み・問い合わせ
糸島市消費生活センター
☎(332)2098



博物館講座で、古代の歴史を学ぼう

共通事項

各催しとも、定員や受講料などは次のとおりです。受講には、事前申し込みが必要です。

定員 100人(先着順)

受講料 200円(資料代)

申し込み・問い合わせ
伊都国歴史博物館
☎(332)7083